

切磋琢磨Ⅱ

校長室だより

H31.4.26 第5号

校訓「考える子」の育成

全校校外学習での異学年交流をととして

全校校外学習実施（4/25）

4月25日、全校校外学習を実施しました。朝は少し雨が心配でしたが、みんなの心がけがよかったので、全員そろって出発式をする時刻には、晴れ間が広がりました。ちなみに担当の福井先生は「晴れ男」をだそうです。

本年度は、昨年度までのペア学年での3か所での分散校外学習から、全校そろって豊橋総合動植物公園での実施と計画を大幅に変更しました。変更理由は、安全安心を第一に重視したことです。

昨年度実際に通ってみると、細くて歩道がなく、車の通行の多い道路を通行しなくてはならないことや、雷



や突然の災害に避難できる場所が確保できないことなど気になる点がいくつか出てきました。そこで、年度末までに、その解決策と改善案を検討し、本年度大幅変更となったわけです。

実際に新しいことを始めるには、十分な準備も必要です。今回は、先生達がいろんな場面を想定して、こうしたらどうか、この場合はどうする…等、計画の検討を重ねました。とても前向きにこの行事を成功させようとする姿がたくさん見られましたので、先生方が自ら、校訓「考える子」のモデルになっていることを嬉しく思いました。1年生は初めての遠足でしたが、

6年生がうまくリードしてくれたので、楽しく過ごせたのではないのでしょうか。



それぞれ園内ではペア学年で活動をしました。

- 1・6年 体験教室「馬とふれあおう」
- 2・4年 大型映像「スカイズ」視聴
- 3・5年 動物名の入った植物を見つけよう

この校外学習では、「考えること」を全員のミッションとしました。歩き方や時間を守ることなど、「一人一人が考えること」もたくさんありました。さらに、今回一番感動したのが「相手のことを考えること」ができていた上級生がたくさんいたことです。疲れた下級生に合わせてゆっくり歩いたり、声をかけたり、トイレに連れて行ったり、待っていてあげたり…と、自分だけではなく相手のことも視野に入れて「考えること」を自然と学んでいった全校校外学習でした。



とや協力して活動することの難しさや楽しさを感じてくれたら、この校外学習は大成功だといえます。

ただ、今回は帰宅時刻が遅くなり、ご心配をおかけしました。今後、日程や活動内容の振り返りを十分にしておき、さらに本校がめざす子どもの姿に向かっていく教育効果のある学校行事を推進していきたいと考えています。また、行き帰りの要所で交通当番をしてくださった保護者の皆様のご協力のおかげで、無事に終了することができました。暑い中ご協力いただきありがとうございました。

異学年交流をととして、子どもたちは多くのことを学んでいます。それぞれの立場で相手のことを考えること